

2006

H18

第14回 はき国家試験

(はき14) 医療概論

1~2

はき14-1 我が国の国民医療費に含まれるのはどれか。

1. 正常分娩の費用
2. リハビリテーションの費用
3. 健康診断の費用
4. 入院時差額費用

はき14-2 予後不良状態にある末期患者が示す態度5段階に含まれないのはどれか。

1. 否認
2. 怒り
3. 協働
4. 受容

(はき14) 衛生学公衆衛生学

3~9

はき14-3 運動の効果について誤っているのはどれか。

1. 血糖値を下げる。
2. 体重を減らす。
3. HDL コレステロール値を下げる。
4. ストレスを減らす。

はき14-4 光化学スモックの原因物質はどれか。

1. オキシダント
2. ダイオキシン
3. イオウ酸化物
4. 一酸化炭素

はき14-5 産業衛生領域における管理に含まれないのはどれか。

1. 作業環境管理
2. 作業管理
3. 人事管理
4. 健康管理

はき14-6 性行為感染症ではないのはどれか。

1. エイズ
2. 尖圭コンジローマ
3. クラミジア感染症
4. A型肝炎

はき 14-7 4類感染症はどれか。

1. 細菌性赤痢
2. コレラ
3. 腸管出血性大腸菌症候群
4. 狂犬病

はき 14-8 食中毒について正しい組み合わせはどれか。

1. ノロウイルス — 貝類
2. サルモネラ属 — 手指の化膿創
3. ブドウ球菌 — 魚介類
4. 腸炎ビブリオ — ネズミ

はき 14-9 合計特殊出生率について誤っている記述はどれか。

1. 15～49歳女性の年齢別出生率を合計し、1人当たりにした値である。
2. 将来の人口の増減を予測する指標である。
3. 我が国では減少傾向を示している。
4. 合計特殊出生率は粗出生率より高い。

(はき 14) 関係法規	10～13
--------------	-------

はき 14-10 あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等に関する法律で免許の効力が発生するのはいつか。

1. 養成校を卒業したとき
2. 国家試験に合格したとき
3. 免許を申請したとき
4. 名簿に登録されたとき

はき 14-11 あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等に関する法律で広告できないのはどれか。

1. 駐車場設備
2. 施術料
3. 出張施術
4. 電話番号

はき 14-12 施術室の衛生管理について厚生労働省令で定められている措置はどれか。

1. 採光
2. 温度
3. 湿度
4. 騒音

はき 14-13 法律で定める対象年齢で誤っている組み合わせはどれか。

1. 介護保険 — 18歳以上
2. 児童福祉法 — 18歳未満
3. 身体障害者福祉法 — 18歳以上
4. 知的障害者福祉法 — 18歳以上

はき 14-14 腋窩の壁を構成する筋について誤っている組み合わせはどれか。

1. 前壁 — 大胸筋
2. 後壁 — 大円筋
3. 内側壁 — 前鋸筋
4. 外側壁 — 三角筋

はき 14-15 球関節はどれか。

1. 腕橈関節
2. 指節間関節
3. 膝関節
4. 橈骨手根関節

はき 14-16 肩甲骨上角に付着するのはどれか。

1. 板状筋
2. 肩甲挙筋
3. 小菱形筋
4. 大菱形筋

はき 14-17 鷲足の形成に関与するのはどれか。

1. 長内転筋
2. 大腿二頭筋
3. 半腱様筋
4. 半膜様筋

はき 14-18 腱が足の上伸筋支帯を通るのはどれか。

1. 足底筋
2. 後脛骨筋
3. 前脛骨筋
4. ヒラメ筋

はき 14-19 斜角筋隙形成に関与しないのはどれか。

1. 第1肋間
2. 前斜角筋
3. 中斜角筋
4. 後斜角筋

はき 14-20 梨状筋下孔を通らないのはどれか。

1. 上殿動脈
2. 内陰部動脈
3. 陰部神経
4. 坐骨神経

はき 14-21 舌の分界溝の前に一列に並ぶのはどれか。

1. 糸状乳頭
2. 茸状乳頭
3. 有郭乳頭
4. 葉状乳頭

はき 14-22 胃について正しい記述はどれか。

1. ガストリン分泌細胞は噴門に分布する。
2. 角切痕は小弯の一部に見られる。
3. 胃底腺の主細胞は塩酸を分泌する。
4. 幽門は第 11 胸椎の高さにある。

はき 14-23 肺について誤っている記述はどれか。

1. 左肺は 2 葉に分かれる。
2. 表面は臓側胸膜で覆われる。
3. 肺静脈は右心房に入る。
4. ガス交換は肺胞壁において行われる。

はき 14-24 尿道について誤っている記述はどれか。

1. 尿道口に始まる。
2. 陰茎海綿体を貫く。
3. 女性のほうが短い。
4. 尿道括約筋は横紋筋である。

はき 14-25 鼠径管を通らないのはどれか。

1. 精管
2. 精巣動脈
3. 卵巣動脈
4. 子宮円索

はき 14-26 卵管上皮はどれか。

1. 線毛上皮
2. 移行上皮
3. 単層立方上皮
4. 単層扁平上皮

はき 14-27 動脈と分布域との組み合わせで誤っているのはどれか。

1. 気管支動脈 — 肺臓
2. 腹腔動脈 — 脾臓
3. 上腸間膜動脈 — 空腸
4. 下腸間膜動脈 — 上行結腸

はき 14-28 錐体路を構成しないのはどれか。

1. 中心前回
2. 内 包
3. 大脳脚
4. 脊髄後索

はき 14-29 腋窩神経支配の筋はどれか。

1. 棘上筋
2. 棘下筋
3. 大円筋
4. 小円筋

はき 14-30 胸髄で交感神経節前ニューロンの細胞体が存在する部位はどれか。

1. 前 角
2. 側 角
3. 後 角
4. 白 質

はき 14-31 視覚器について誤っている記述はどれか。

1. 網膜中心動脈は視神経の中を通る。
2. 視細胞の外節は網膜色素上皮に接する。
3. 涙腺の導管は上結膜円蓋に開口する。
4. 後眼房は水晶体の後方にある。

はき 14-32 平衡斑があるのはどれか。

1. 前 庭
2. 蝸 牛
3. 鼓 室
4. 半規管

(はき 14) 生理学

33~47

はき 14-33 RNAを構成する塩基でないのはどれか。

1. アデニン
2. グアニン
3. シトシン
4. チミン

はき 14-34 心臓の刺激伝導系について誤っているのはどれか。

1. 固有心筋からなる。
2. 洞房結節にペースメーカー細胞がある。
3. 房室結節は右心房にある。
4. ヒス束の興奮は右脚・左脚に伝わる。

はき 14-35 血液凝固に関与するのはどれか。

1. ビタミンC
2. ビタミンD
3. ビタミンE
4. ビタミンK

はき 14-36 分時肺胞換気量に関与しないのはどれか。

1. 残気量
2. 1回換気量
3. 死腔量
4. 呼吸数

はき 14-37 胆汁について誤っているのはどれか。

1. 肝臓で産生される。
2. 分泌は迷走神経によって調整される。
3. 脂肪の消化・吸収に働く。
4. 消化酵素を含んでいる。

はき 14-38 基礎代謝について誤っているのはどれか。

1. 睡眠時の生命維持に必要な最小限の代謝である。
2. 日本人の男性（20～40歳）では、1日あたり約1500kcalである。
3. 体表面積に比例する。
4. 男性より女性の方が低い。

はき 14-39 散熱に関与するホルモンはどれか。

1. オキシトシン
2. サイロキシン
3. グルカゴン
4. インスリン

はき 14-40 排尿反射について誤っているのはどれか。

1. 中枢は脳幹にある。
2. 求心路は骨盤神経である。
3. 蓄尿時に陰部神経の活動は低下する。
4. 排尿時に下腹神経の活動は低下する。

はき 14-41 下垂体前葉ホルモンによる調節を受けないのはどれか。

1. コルチゾール
2. テストステロン
3. カテコールアミン
4. サイロキシン

はき 14-42 大脳皮質連合野の働きでないのはどれか。

1. 情報の統合
2. 情報の判断
3. 本能行動の発現
4. 意思の決定

はき 14-43 抑制性のみに働く神経伝達物質はどれか。

1. グルタミン酸
2. グリシン
3. アセチルコリン
4. ノルアドレナリン

はき 14-44 中枢部位が延髄でないのはどれか。

1. 循環中枢
2. 嚔下中枢
3. 唾液分泌中枢
4. 対光反射中枢

はき 14-45 死後硬直の原因はどれか。

1. ATP 減少
2. 乳酸減少
3. ピルビン酸増加
4. クレアチンリン酸増加

はき 14-46 除脳動物でみられない反射はどれか。

1. 屈曲反射
2. 立ち直り反射
3. 緊張性頸反射
4. 交叉性伸展反射

はき 14-47 感覚と感覚受容器との組み合わせで誤っているのはどれか。

1. 視 覚 — 錐状体細胞
2. 聴 覚 — 有毛細胞（コルチ器）
3. 平衡感覚 — 有毛細胞（膨大部稜）
4. 痛 覚 — ルフィニ終末

はき 14-48 染色体核型が 45X として表現される疾患はどれか。

1. ターナー症候群
2. クラインフェルター症候群
3. ダウン症候群
4. 猫鳴き症候群

はき 14-49 原因と疾患との組み合わせで誤っているのはどれか。

1. カドミウム — 病的骨折
2. 有機水銀 — 気管支喘息様発作
3. 6価クロム — 鼻中隔穿孔
4. アスベスト — 中皮腫

はき 14-50 ホルモンと機能亢進による疾患との組み合わせで誤っているのはどれか。

1. 成長ホルモン — 先端肥大症
2. コルチゾール — クッシング症候群
3. サイロキシン — バセドウ病
4. アルドステロン — 乳漏症

はき 14-51 老化と最も関連の低いのはどれか。

1. 脳萎縮
2. もやもや病
3. 骨髄低形成
4. 骨粗鬆症

はき 14-52 炎症の分類と疾患との組み合わせで誤っているのはどれか。

1. 化膿性炎 — 淋病
2. 肉芽腫性炎 — 結核
3. 漿液性炎 — じんま疹
4. 壊死性炎 — インフルエンザ

はき 14-53 悪性腫瘍細胞の特徴として誤っている記述はどれか。

1. 核分裂像が多い。
2. 細胞質に対する核の面積比 (N/C) が小さい。
3. 極性を欠く。
4. 核小体が明瞭である。

はき 14-54 樽状胸をきたすのはどれか。

1. 肺炎
2. 肺気腫
3. 肺結核
4. 肺線維症

はき 14-55 関節リウマチで見られないのはどれか。

1. スワンネック変形
2. ボタン穴変形
3. 尺側偏位
4. くも状指

はき 14-56 痛みを伴わないのはどれか。

1. 逃避跛行
2. 間欠跛行
3. 鶏 歩
4. 随意跛行

はき 14-57 循環器疾患と臨床所見との組み合わせで誤っているのはどれか。

1. 左心不全 — 肝腫大
2. 右心不全 — 下腿浮腫
3. 心臓喘息 — 夜間呼吸困難
4. 心タンポナーデ — 血圧低下

はき 14-58 腹膜刺激症状はどれか。

1. ケルニツヒ徴候
2. ブルンベルグ徴候
3. ブルジンスキー徴候
4. ロブジング徴候

はき 14-59 クールボアジェ徴候がみられるのはどれか。

1. 食道癌
2. 胃 癌
3. 肝細胞癌
4. 臍頭部癌

はき 14-60 皮膚反射でないのはどれか。

1. 下顎反射
2. 腹壁反射
3. 拳拳筋反射
4. 肛門反射

はき 14-61 嗄声をきたす脳神経障害はどれか。

1. 顔面神経
2. 迷走神経
3. 副神経
4. 舌下神経

はき 14-62 錐体外路徴候はどれか。

1. 病的反射
2. 痙 縮
3. 運動麻痺
4. 固 縮

はき 14-63 低エネルギーレーザー療法の目的でないのはどれか。

1. 光凝固作用
2. 炎症の軽減
3. 疼痛の緩和
4. 創傷治癒促進

はき 14-64 自己免疫疾患はどれか。

1. 尿崩症
2. 先端肥大症
3. バセドウ病
4. クッシング症候群

はき 14-65 努力義務とされてない予防接種はどれか。

1. ジフテリア
2. 百日咳
3. 破傷風
4. 流行性耳下性炎

はき 14-66 食中毒の原因で致死率が最も高いのはどれか。

1. ボツリヌス菌
2. サルモネラ菌
3. 腸炎ビブリオ
4. 黄色ブドウ球菌

はき 14-67 疾患と原因との組み合わせで正しいのはどれか。

1. マロリー・ワイス症候群 — 喫煙
2. 潰瘍性大腸炎 — ヘリコバクター・ピロリ菌
3. 過敏性腸症候群 — 免疫異常
4. ポイツ・イエガース症候群 — 遺伝

はき 14-68 40歳の肥満女性。右季肋部の疝痛と発熱、黄疸が認められた。最も考えられるのはどれか。

1. 膵尾部癌
2. 総胆管結石
3. 腎結石
4. 肝硬変

はき 14-69 慢性気管支炎について正しい記述はどれか。

1. 拘束性呼吸器疾患である。
2. 若年者に多い。
3. 喫煙が発病の原因となる。
4. 乾性の外咳嗽を認める。

はき 14-70 急性糸球体腎炎について正しい記述はどれか。

1. 溶血性連鎖球菌感染が原因となる。
2. 先行感染から数ヵ月後に発症する。
3. 血清補体価は高値となる。
4. 発症直後は高蛋白食を与える。

はき 14-71 巨人症でみられないのはどれか。

1. 発汗過多
2. 高血圧
3. 筋緊張亢進
4. 月経異常

はき 14-72 代謝疾患について誤っている組み合わせはどれか。

- | | | |
|---------------|---|-----------|
| 1. 高尿酸血症 | — | 腎不全 |
| 2. 高コレステロール血症 | — | 急性膵炎 |
| 3. 糖尿病 | — | 起立性低血圧 |
| 4. 肥満症 | — | 睡眠時無呼吸症候群 |

はき 14-73 変形性関節症について誤っているのはどれか。

1. 関節の退行性変化である。
2. 荷重関節に好発する。
3. 運動開始時の痛みが特徴的である。
4. 関節強直を起こしやすい。

はき 14-74 腰部脊柱管狭窄症について誤っている記述はどれか。

1. 腰椎屈曲位で疼痛が軽減する。
2. 間欠跛行がある。
3. 下肢症状は片側性である。
4. 安静時痛は少ない。

はき 14-75 腰背部痛の原因で生命の危険をきたすのはどれか。

1. 腰部脊柱管狭窄症
2. 子宮内膜症
3. 尿管結石
4. 解離性大動脈瘤

はき 14-76 閉塞により同名半盲をきたしやすい血管はどれか。

1. 前大脳動脈
2. 中大脳動脈
3. 後大脳動脈
4. 椎骨動脈

はき 14-77 聴神経鞘腫でみられにくいのはどれか。

1. 顔面神経麻痺
2. 嗅覚異常
3. 耳鳴り
4. 失調性歩行

はき 14-78 「施術後、患者の血液の付いた鍼を破棄する時に誤って施術者の指に刺さった。」

針刺し事故後、感染率が最も高いのはどれか

1. 成人 T 細胞白血病
2. B 型肝炎
3. C 型肝炎
4. HIV 感染症

はき 14-79 「施術後、患者の血液の付いた鍼を破棄する時に誤って施術者の指に刺さった。」

HB ウイルス陽性患者であった場合の対応で最も適切なのはどれか。

1. 穿刺部位のアルコール消毒
2. 抗生物質の投与
3. HB ワクチン投与
4. 抗 HB 免疫グロブリン投与

はき 14-80 「施術後、患者の血液の付いた鍼を破棄する時に誤って施術者の指に刺さった。」

誤刺および感染を回避する方法として適切でないのはどれか。

1. 単回（1回）使用毫針を使用する。
2. 施術には指サックを使用する。
3. 手指の消毒には 20%（体積百分率）イソプロピルアルコールを用いる。
4. 使用後の鍼は感染性廃棄物として専用容器に捨てる。

はき 14-81 疾患と症状との組合せで正しいのはどれか。

1. 全身エリマトーデス — ヘリオトロープ疹
2. ベーチェット病 — 陰部潰瘍
3. 皮膚筋炎 — 仮面様顔貌
4. 全身性硬化症 — ブドウ膜炎

はき 14-82 ショックについて誤っている組合せはどれか。

1. 心原性ショック — 循環血液量の減少
2. 敗血症性ショック — エンドトキシン
3. 神経原性ショック — 血管壁の緊張低下
4. アナフィラキシーショック — 抗原抗体反応

はき 14-83 熱傷について正しい記述はどれか。

1. 第1度の熱傷では最初にステロイド軟膏の塗布を行う。
2. 「9の法則」では頭部は総体表面積の18%にあたる。
3. 広範囲の熱傷では早期に輸液療法を開始する。
4. 第3度の熱傷では水泡形成が主体である。

はき 14-84 子宮頸癌の原因と考えられているのはどれか。

1. ヒト乳頭腫ウイルス
2. 単純ヘルペスウイルス
3. 帯状ヘルペスウイルス
4. 風疹ウイルス

はき 14-85 メニエール病について誤っている記述はどれか。

1. 伝音性難聴をきたす。
2. 発作は反復消長する。
3. めまい発作をきたす。
4. 自発眼振が出現する。

はき 14-86 うつ病の特徴でないのはどれか。

1. 喜びの消失
2. 焦 燥
3. 睡眠障害
4. 幻 覚

(はき 14) リハビリテーション医学

87~94

はき 14-87 成人の身体障害者について正しい記述はどれか。

1. 嚥下障害は聴覚・言語障害に分類される。
2. 最近では視覚障害者の増加率が最も高い。
3. 糖尿病は内部障害者として分類される。
4. 肢体不自由障害者の割合が最も多い。

はき 14-88 介護支援専門員の業務内容で正しいのはどれか。

1. 介護度の認定
2. 訪問介護の実施
3. 居宅療養管理指導
4. ケアプランの策定

はき 14-89 大腿四頭筋の徒手筋力テストの際、被検者を側臥位で評価しなければならない筋肉はどれか。

1. MMT0
2. MMT2
3. MMT3
4. MMT5

はき 14-90 ADL に分類されるのはどれか。

1. 買い物
2. 自動車運転
3. 整容
4. バス乗車

はき 14-91 長期臥床でみられやすい拘縮として誤っているのはどれか。

1. 肩関節屈曲
2. 股関節屈曲
3. 膝関節屈曲
4. 足関節屈曲（底屈）

はき 14-92 頸髄損傷の症状で誤っているのはどれか。

1. 関節異所性骨化
2. 起立性低血圧
3. 観念運動失行
4. 体温調節障害

はき 14-93 脳性麻痺の病型として誤っているのはどれか。

1. 感覚障害型
2. 運動失調型
3. 痙直型
4. アテトーゼ型

はき 14-94 腰痛患者のリハビリテーションで誤っているのはどれか。

1. 膝と股関節を軽く屈曲して寝るように指導する。
2. 物を持ち上げる際には中腰姿勢をとるように指導する。
3. 腹筋の筋力増強訓練をする。
4. 股関節のストレッチ体操を指導する。

(はき 14) 東洋医学概論

95～109

はき 14-95 五体色体の組合せで正しいのはどれか。

1. 青 — 舌
2. 秋 — 思
3. 甘 — 骨 髄
4. 暑 — 徵

はき 14-96 臓腑とその付着部で正しい組合せはどれか。

1. 胃 — 第9胸椎
2. 肝 — 第10胸椎
3. 脾 — 第11胸椎
4. 胆 — 第12胸椎

はき 14-97 小腸について誤っているのはどれか。

1. 受盛の官である。
2. 闌門で大腸に連なる。
3. 清濁を分ける。
4. 中焦に属する。

はき 14-98 心について正しいのはどれか。

1. 決断を主る。
2. 君主の官である。
3. 営を蔵する。
4. 四肢を主る。

はき 14-99 聞診で診るのはどれか。

1. 五 主
2. 五 香
3. 五 味
4. 五 液

はき 14-100 舌診で舌尖部に配当されるのはどれか。

1. 脾
2. 肝
3. 心
4. 腎

はき 14-101 外邪で動きが遅く停滞する性質をもつのはどれか。

1. 燥 邪
2. 湿 邪
3. 熱 邪
4. 風 邪

はき 14-102 胃熱による症状はどれか。

1. 梅核気
2. 心下痞
3. 消穀善飢
4. 五更泄瀉

はき 14-103 四肢のふるえとめまいとが共にみられる病証はどれか。

1. 肝血虚
2. 脾気虚
3. 肺陰虚
4. 腎陽虚

はき 14-104 半表半裏証でみられないのはどれか。

1. 往来寒熱
2. 胸脇苦満
3. 悪 風
4. 口が苦い

はき 14-105 次の文で示す経絡病証はどれか。「腰が痛み、季肋部が張って苦しく、顔色は青黒い。」

1. 小腸経
2. 脾 経
3. 肝 経
4. 三焦経

はき 14-106 五臓とその症状との組合せで誤っているのはどれか。

1. 肝 ー 汗をよくかく
2. 脾 ー 筋肉がやせる
3. 肺 ー 体臭が生臭い
4. 心 ー 顔色が赤い

はき 14-107 三陰三陽六病位と体幹の部位との組合せで誤っているのはどれか。

1. 厥 陰 ー 側面の裏
2. 太 陽 ー 背面の表
3. 陽 明 ー 腹面の表
4. 太 陰 ー 背面の裏

はき 14-108 十二刺で筋痺の治療に用いる刺法はどれか。

1. 賛 刺
2. 揚 刺
3. 報 刺
4. 恢 刺

はき 14-109 五刺について正しい組合せはどれか。

1. 輪 刺 ー 骨
2. 関 刺 ー 血 脈
3. 豹文刺 ー 筋肉
4. 合谷刺 ー 筋

はき 14-110 骨度法で大椎穴から肘頭までの長さはどれか。

1. 1尺5寸
2. 1尺6寸
3. 1尺7寸
4. 1尺8寸

はき 14-111 大腸経について正しいのはどれか。

1. 手の薬指尺側爪甲根部から始まる。
2. 少陽に属する経脈である。
3. 前腕では橈骨神経に沿って上行する。
4. 上歯の中をめぐる。

はき 14-112 奇経八脈について正しい記述はどれか。

1. 衝脈は子宮から起こる。
2. 陰維脈は金門に発する。
3. 陽維脈は築賓に発する。
4. 帯脈は踵から起こる。

はき 14-113 内関穴について正しいのはどれか。

1. 尺側手根屈筋腱と長掌筋腱の間にある。
2. 大陵から上方3寸に取る。
3. 尺骨神経上にある。
4. 心包経の絡穴である。

はき 14-114 経穴とその部位の筋を支配する神経との組合せで誤っているのはどれか。

1. 肩井 — 副神経
2. 肩髃 — 腋窩神経
3. 肩貞 — 肩甲上神経
4. 肩外兪 — 肩甲背神経

はき 14-115 伏在神経の支配領域にない経穴はどれか。

1. 血海
2. 曲泉
3. 中都
4. 商丘

はき 14-116 前鋸筋上にない経穴はどれか。

1. 輒筋
2. 淵腋
3. 大包
4. 食竇

はき 14-117 取穴法で誤っている記述はどれか。

1. 不容は第8肋軟骨付着部の直下にとる。
2. 消灤は橈骨神経溝中にとる。
3. 気舎は胸鎖乳突筋の二頭筋中にとる。
4. 曲垣は肩甲骨上角の直上にとる。

はき 14-118 取穴法で正しい記述はどれか。

1. 巨膠は瞳孔線上で鼻孔の外方 8 分を取る。
2. 曲差は頭維の内方 1 寸 5 分を取る。
3. 本神は神庭の外方 1 寸 5 分を取る。
4. 顴膠は内眼角の直下を取る。

はき 14-119 足の第 1 中足指節関節の後ろ、内側陥凹部を取る経穴はどれか。

1. 地五会
2. 太白
3. 束骨
4. 陷谷

はき 14-120 直立して下垂した上肢の手掌の大腿外側に当て、中指先端の下際を取穴するのはどれか。

1. 痞根
2. 風市
3. 鶴頂
4. 闌尾

はき 14-121 任脈上に募穴がない経脈はどれか。

1. 心包経
2. 脾経
3. 小腸経
4. 三焦経

はき 14-122 經火穴と榮水穴との組み合わせで正しいのはどれか。

1. 支溝 — 液門
2. 商丘 — 大都
3. 靈道 — 少府
4. 崑崙 — 束骨

(はき 14) 東洋医学臨床論

123～140

はき 14-123 虚寒証に対する刺法で適切でないのはどれか。

1. 経絡の流注方向に沿って刺入する。
2. 吸気時に刺入し、呼気時に抜鍼する。
3. 目的の深さで鍼を留める。
4. 抜鍼後、直ちに鍼孔を閉じる。

はき 14-124 次の文で示す患者の病能に対する鍼通電療法の通電部位として適切なのはどれか。

「53歳の男性。1年前から前腕外側から手背にかけての痛みがある。顔を上に向けると痛みが増悪する。
腕橈骨筋反射減弱。」

1. C4—C5間の直側と五里
2. C5—C6間の直側と合谷
3. C6—C7間の直側と内関
4. C7—Th1間の直側と神門

はき 14-125 肩こりの施術で治療対象となる筋と経穴との組み合わせで正しいのはどれか。

1. 僧帽筋 — 風池
2. 肩甲挙筋 — 曲垣
3. 棘上筋 — 肩外兪
4. 菱形筋 — 大杼

はき 14-126 ドケルバン病に対する局所施術で対象となる罹患筋はどれか。

1. 長母指外転筋
2. 長母指内転筋
3. 短母指屈筋
4. 母指対立筋

はき 14-127 次の文で示す患者への施術対象となる高位障害レベルはどれか。

「40歳の男性。腰下肢痛を訴える。長母指伸筋と長指伸筋の筋力低下、下腿外側から足背にかけての知覚鈍麻がみられる。膝蓋腱反射・アキレス腱反射は共に正常。」

1. L3
2. L4
3. L5
4. S1

はき 14-128 足関節の屈曲（底屈）ができない運動麻痺に対し、拮抗筋の緊張緩和を目的とした局所治療穴はどれか。

1. 承山
2. 飛揚
3. 陰陵泉
4. 足三里

はき 14-129 理学的検査所見と局所治療穴との組み合わせで適切でないのはどれか。

1. 膝の外反ストレステスト陽性 — 曲泉
2. チェアテスト陽性 — 曲池
3. ファレンテスト陽性 — 陽池
4. パトリックテスト陽性 — 環跳

はき 14-130 次の文で示す患者の病証に対する治療目的として適切でないのはどれか。【解答 2 つ】

「28歳の女性。湿度が高い日が続くと咳と痰がよくでる。関節痛と倦怠感を伴う。甘い食物を好む。」

1. 脾の運化を改善する。
2. 肝の疏泄を促す。
3. 痰湿の除去を図る。
4. 肺の肅降を促す。

はき 14-131 胃腸疾患に対し、身体部位に基づく配穴法と経穴との組み合わせで誤っているのはどれか。

1. 同経配穴 — 天 枢・太 白
2. 前後配穴 — 中 腕・胃 兪
3. 表裏配穴 — 足三里・公 孫
4. 上下配穴 — 内 関・足三里

はき 14-132 逆気によるのぼせ・下痢に対する施術で適切な五行穴（五兪穴）はどれか。

1. 井 穴
2. 兪 穴
3. 経 穴
4. 合 穴

はき 14-133 次の文で示す患者に対する奇経を用いた治療で適切でないのはどれか。

「28歳の女性。月経が3ヶ月に一度しかなく、経血量も少ない。めまい感があり、食欲がないやせ型で顔色が蒼白く、舌質淡、脈沈細。」

1. 陽維脈
2. 衝 脈
3. 任 脈
4. 帶 脈

はき 14-134 小児疳の虫に対し伝統的に行われてきた施灸部位はどの高さを結んだ線上の棘突起下にあるか。

1. 肩 峰
2. 肩甲棘内側端
3. 第12肋骨先端
4. 腸骨稜

はき 14-135 肝虚証に対し、難経六十九難に基づき補法を行う経穴はどれか。

1. 太 白
2. 経 渠
3. 陰 谷
4. 少 府

はき 14-136 「17歳の男性。2ヶ月前から陸上の練習中に右脛骨の下1/3に疼痛があり、徐々に走行が困難となった。エックス線像に骨折の所見は見られない。知覚異常はないが足の屈曲（底屈）内反の抵抗運動で疼痛が誘発される。」最も考えられるのはどれか。

1. 有痛性外脛骨
2. オスグット病
3. コンパートメント症候群
4. シンスプリント

はき 14-137 「17歳の男性。2ヶ月前から陸上の練習中に右脛骨の下1/3に疼痛があり、徐々に走行が困難となった。エックス線像に骨折の所見は見られない。知覚異常はないが足の屈曲（底屈）内反の抵抗運動で疼痛が誘発される。」施術対象とする罹患筋で適切なのはどれか。

1. 前脛骨筋
2. 後脛骨筋
3. 長腓骨筋
4. 短腓骨筋

はき 14-138 「本態性高血圧で降圧薬を服用している78歳の男性。夜間頻尿を主訴として来院。手足のほてり、腰のだるさがみられ、舌診では舌質紅・無苔、脈診では浮で無力を呈した。随時血圧測定では収縮期血圧148mmHg、拡張期血圧84mmHgであった。」随時血圧の測定で誤っているのはどれか。

1. 上腕を心臓の高さにして測定する。
2. 仰臥位で測定する。
3. スワンの第1点を収縮期血圧とする。
4. マンシエットの圧を1秒間に2mmHg程度で下げていく。

はき 14-139 「本態性高血圧で降圧薬を服用している78歳の男性。夜間頻尿を主訴として来院。手足のほてり、腰のだるさがみられ、舌診では舌質紅・無苔、脈診では浮で無力を呈した。随時血圧測定では収縮期血圧148mmHg、拡張期血圧84mmHgであった。」本症例の高血圧の治療を放置した場合、臓器障害がみられにくいのはどれか。

1. 心臓
2. 腎臓
3. 肝臓
4. 脳

はき 14-140 「本態性高血圧で降圧薬を服用している78歳の男性。夜間頻尿を主訴として来院。手足のほてり、腰のだるさがみられ、舌診では舌質紅・無苔、脈診では浮で無力を呈した。随時血圧測定では収縮期血圧148mmHg、拡張期血圧84mmHgであった。」証に基づいて、鍼灸治療を行う場合の治療対象となる適切な病証はどれか。

1. 気虚証
2. 血虚証
3. 陰虚証
4. 瘀血証

はき 14-141 単回（1回）使用毫鍼の品質を保証する方法として適切でないのはどれか。

1. 引張り強度試験の実施
2. 滅菌年月の表示
3. ステンレス鋼線の使用
4. 伝導性検査の実施

はき 14-142 膝関節腔内へ鍼が刺入された場合に生じる可能性があるのはどれか。

1. 膝窩嚢胞
2. 離断性骨軟骨炎
3. 化膿性膝関節炎
4. 膝蓋軟骨軟化症

はき 14-143 低頻度鍼通電について適切でない記述はどれか。

1. 臨床では鎮痛を目的として1～10Hzの周波数が多用される。
2. 折鍼を予防するために直流電流を用いる。
3. 鎮痛は持続性がある。
4. 陰極側の閾値は陽極側よりも低い。

はき 14-144 古代九鍼の中で小児鍼のもとになったのはどれか。

1. 大 鍼
2. 円 鍼
3. 鈹 鍼
4. 毫 鍼

はき 14-145 施術により生じた神経インパルスの伝導に主としてAβ線維が関与するのはどれか。

1. 管散術
2. 置鍼術
3. 間歇術
4. 屋漏術

はき 14-146 動物実験で鍼鎮痛の効果が得られにくいとき、あらかじめ投与することで効果発現を促す物質はどれか。

1. D-フェルアラニン
2. ナロキソン
3. アルギニン
4. ロイシン

はき 14-147 患者の呼吸に合わせて運鍼を行うのはどれか。

1. 内調術
2. 随鍼術
3. 間歇術
4. 副刺激術

はき 14-148 施術中の有害事象と処置との組み合わせで適切でないのはどれか。

1. 抜鍼困難 — 示指打法
2. 内出血 — 圧迫
3. 遺感覚 — 後柔捏
4. 気胸 — 返し鍼

はき 14-149 ポリモーダル受容器について誤っているのはどれか。

1. 形態は自由神経終末である。
2. 温熱刺激に反応する。
3. 自律神経に反射的に影響する。
4. 筋の張力を検出する。

はき 14-150 下行性抑制系が末梢からの痛覚情報を遮断する部位はどれか。

1. 中脳水道周囲灰白質
2. 延髄大縫線核
3. 脊髄後角
4. 後根神経節

(はき 14) きゅう理論

151～160

はき 14-151 透熱灸について誤っている記述はどれか。

1. 夾雑物が少ないモグサを用いる。
2. 円錐形の艾炷を作る。
3. モグサを直接皮膚上で燃焼させる。
4. 患者が熱さを感じたところで取り去る。

はき 14-152 間接灸用のモグサの品質として適切なのはどれか。

1. 線維が細かい。
2. 燃焼時の温度が高い。
3. 淡黄白色である。
4. 燃焼時の煙の量が少ない。

はき 14-153 温熱作用と共にモグサの燃焼で生じるタール成分（脂）の作用がみられる灸法はどれか。

1. 墨灸
2. ショウガ灸
3. 焦灼灸
4. 知熱灸

はき 14-154 灸術の種類で正しい組み合わせはどれか。

1. 棒灸 — 温灸
2. ウルシ灸 — 隔物灸
3. 八分灸 — 透熱灸
4. 糸状灸 — 知熱灸

はき 14-155 灸治療の有害事象と応急処置との組み合わせで適切なのはどれか。

1. 発熱 — 腹部への多壯灸
2. 灸痕化膿 — 逆性石けんによる洗浄
3. 全身倦怠感 — 安静臥床
4. のぼせ — 頸部の保温

はき 14-156 灸刺激の伝導路に関与しないのはどれか。

1. 視床
2. 脳幹網様体
3. 後索核
4. C線維

はき 14-157 温覚に関する記述で正しいのはどれか。

1. 温受容器は 50℃付近で最も強く反応する。
2. 温受容器の形態は自由神経終末である。
3. II群線維によって伝導される。
4. 温受容器は順応しない。

はき 14-158 透熱灸による局所炎症の発現に関与しないのはどれか。

1. ブラジキニン
2. プロスタグランジン
3. ヒスタミン
4. クレアチンリン酸

はき 14-159 透熱灸による血液凝固・線維素溶解系の亢進に関与しないのはどれか。

1. プラスミン
2. サブスタンス P
3. プロトロンビン
4. カルシウム

はき 14-160 灸治療による微小炎症で免疫系を活性化するための抗原提示をするのはどれか。

1. 樹状細胞
2. サプレッサーT細胞
3. B細胞
4. ヘルパーT細胞